

JFMAウィークリーセミナー
【WS0451】 2014年12月03日 開催
[JFMA 秋の夜学校 第7夜]
「BIM・ICTはFMを変えうるのか」

BIM・FM研究部会／コンピュータ活用研究部会

講 師:

天神 良久 氏(コンピュータ活用研究部会)

猪里 孝司 氏(BIM・FM研究部会)

コメンテータ: 高松 稔一 氏(株式会社 シェルパ)

協 力: 森本 卓雄 氏(アルファ・アソシエイツ 株式会社)

<概 要>

ICTの発展によりFMに必要な情報の収集や分析、蓄積が大幅に進歩した。FMにとってICTは不可欠なものである。また近年、建物の設計や施工においてBIMが注目を集めており、BIMの活用がFMにも効果をもたらすと考えられています。

本セミナーでは、部会活動の成果を概観し、部会長と2名の専門家を加えたパネルディスカッションにより、BIM・ICTによるFMの高度化や新たな可能性、今後の展開が紹介され、最後には講師陣4名による内容の濃いディスカッションも講義に華を添える充実した発表となりました。(事務局:稲田祥)



JFMAウィークリーセミナー

【WS0452】2014年12月10日 開催

[JFMA 秋の夜学校 第8夜]

「FMの手法 ～変えようファシリティ ハードとソフトの両面から～」

運営維持手法研究部会／品質評価手法研究部会

講 師:

吉瀬 茂 氏(運営維持手法研究部会会長／JPビルマネジメント 株式会社)

野瀬 かおり 氏(品質評価手法研究部会／ファシリティマネジメント総合研究所 オフィス・ケイ)

<概 要>

ファシリティマネジャーが施設を良好に運用・管理できるFMの手法について、示唆に富んだ内容となりました。

品質評価研究部会と運営維持手法研究部会で実施したファシリティの評価を基にハードとソフトの両面からファシリティの抱える課題等をピックアップ、その課題を「テコ」に「ファシリティマネジャーの力」として活用するポイント等を、日頃の調査研究の成果から発表していただきました。(事務局:稲田祥)

